

北海道高等学校文化連盟 国際交流専門部  
令和3年度 英語ディベート学習会 実施要項

- 1 目的 全道英語ディベート大会の実施にあわせた競技人口の拡大を目指し、教員及び生徒向けに準備や学習法について研修の機会を持つ。
- 2 主催 北海道高等学校文化連盟
- 3 主管 北海道高等学校文化連盟国際交流専門部
- 4 当番校 北海道札幌国際情報高等学校
- 5 日時 令和3年7月18日(日) 9:00~12:00
- 6 場所 Web会議サービス Zoom を利用してオンラインで開催する
- 7 内容 ディベートの試合や論題について理解を深めた後、グループに分かれてメリット・デメリット及びそれに対するアタック及びディフェンスを考えます。  
※事前に「論題に関する動画(約1時間)」及び「模擬ディベート(約50分)」を視聴していただきます(学習会は動画を視聴していることを前提に進行します)。
- 8 講師 (1) 事前動画 北海商科大学教授 田村 亨 様  
福井県立藤島高等学校教諭 三仙 真也 様  
(2) 当日 福井県立藤島高等学校教諭 三仙 真也 様
- 9 参加者 (1) 全道英語ディベート大会への参加希望生徒と引率教員  
(2) 英語ディベートに興味・関心をもつ生徒及び教員  
※但し、生徒が参加する時には必ず教員も参加して下さい。生徒のみの参加はできません。
- 10 論題 Resolved: That the Japanese Government should relocate the capital functions out of Tokyo.  
(日本政府は、首都機能を東京の外に移転すべきである。是か非か。)
- 11 参加方法 原則、参加者(生徒・教員)一人一人が、個々のカメラ・マイクつき端末(PC・タブレット・スマホ)で参加します(自宅からの参加も可)。また、参加時は学校名と参加者氏名を表示し、ビデオはオン、音声は発言時以外はミュート、イヤホンの準備をお願いします。
- 12 時程 9:00~ 9:05 開会式  
9:05~10:05 ディベートに関するワークショップ(1)  
10:05~10:15 休憩  
10:15~11:15 ディベートに関するワークショップ(2)  
11:15~11:25 休憩  
11:25~11:55 グループディスカッション  
11:55~12:00 閉会式  
※時程および内容は変更される可能性があります。
- 13 参加費 無料(生徒・教員とも)
- 14 申込 参加申込書に必要事項を記入の上、7月2日(金)までに下記担当宛にメールで送信してください。メールを受信次第、3日以内に確認メールを返信します。また、参加に関する問い合わせは下記担当までお願いいたします。  
送信先: 道高文連国際交流専門部事務局(札幌国際情報高校) 担当: 小林 康洋  
MAIL: koba0922@hokkaido-c.ed.jp / TEL: 011-765-2021
- 15 その他 (1) 事前の準備は特に必要ありません。学習会でディベートや論題についての知識と理解を深めます。  
(2) ディベートへの取り組ませ方がわからないという先生方の学習会でもあります。  
(3) グループディスカッションでは、参加される先生方にファシリテーター(司会進行やディスカッションの取りまとめ等)をお願いいたします。